

本日、1学年の保護者会が行われました。全体会では、渡辺校長からこれからの学校生活について、互いに理解して互いに成長し合う本校の混合教育についての話があり、保護者同士でのアイスブレイキングも行われました。初めての方々ともコミュニケーションがとれ和やかな空気となった後は、天宮教育統括部長から、これからの学校生活は「1000 日間の修行」となっていくことや、保護者と学校の協力体制が重要であるという話がありました。

また、全体会の最後には、卒業生の保護者から在学中のエピソードや、お子さんがどのように成長していったかの話がありました。入学したばかりで不安を持つ保護者の方々にとって、心強く、参考になるお話を頂けました。

その後の各クラスに分かれての分科会では、一年生研修の様子や保護者と学校の協力で共に生徒を育てていくことの大切さなどを話し、本日の保護者会は終了いたしました。

この保護者会で、当校への理解がより深まり、教育に対する期待感も持っていただけたかと思えます。その期待に応えられるよう、今後の生徒の学校生活をより一層充実させていきたいと思えます。

